

マイナス金利の

衝撃

おびえていた世界のマネーが29日、一斉に株に向かった。世界46カ国の株式相場は2%超上げ、投資家心理を示す恐怖指数は急落した。日銀のマイナス金利導入の決定を好感したためだ。

見通せぬ効果

日銀の決断に8日先立つ21日、マイナス金利で先行する欧州中央銀行(ECB)のドラギ総裁も

④

「3月の理事会で金融政策スタンスを見直し恐らく再検討することになる」と追加緩和を示唆。日欧中銀の緩和姿勢が冷え切った金融市場に安堵をもたらした。

「主要国では2015年10〜12月期に資金需要が伸びた」。ECBは19日発表した「銀行貸し出し調査」でこう強調した。マイナス金利を含む金融緩和の効果もあったが、ドイツ銀行協会幹部は「黒田東彦日銀総裁はデ

中銀頼みの誘惑再び

「マイナス金利は重荷にしかならない」と嘆く。たな政策として「マイナ

「そもそも米連邦準備理事会(FRB)の利率9月期の2.0%から急

「米景気と物価の安定に合理的な確信がある」。

「米景気と物価の安定に合理的な確信がある」。



世界の株式市場は日銀のマイナス金利を好感したが、(29日、米ニューヨーク)ロイター

FRBは昨年12月の利上げに合わせて、今年中に0.25%ずつ4回の追加利上げを有力シナリオとして提示した。

米利上げ遅れも

だが通貨高と新興国景気が強まり、次の利上げは「17年2月まで後ズレ」と想定する取引が一時優

「米景気と物価の安定に合理的な確信がある」。

佐藤大和